**大阪府公募展・企画展等について**

資料２

**平成30年度の取組み・実績**

○巡回展　「共振×響心」の開催

平成30年８月７日（火）～11日（土）

於：ハービスHALL　小ホール

展示作品：入選作品52点

来場者数：1,927人

〇企画展「about me」の開催

◆概要

アート活動を行う障がい者の想像力と芸術性の高い美術作品を府民に発信し、障がい者への理解や多様性を認める社会をめざして企画展を実施する。

その実施にあたっては、障がいのある人の芸術活動を支援する事業所、団体、専門家が自主的に活動できる力の向上を技術的に支援し、併せて、ネットワークを構築することを目的として、大阪府下で活動する事業所職員や障害のある人のアート活動支援の周縁にいる人が集まり、企画展の実行委員会メンバーとなることで、作品の選定、事業所間の意見交換、情報共有、展覧会開催のノウハウを学び、支援者の育成に繋ぐ。

また、先進的に取り組む団体やアート関連の専門家から学び、障がい者のアート活動を支える人材の育成とニーズに応えられるスキルを身につけるためのセミナーも合わせて開催する。

◆期間

【企画展】：2019年2月8日（金）～12日（火）

【セミナー／交流会】2019年2月10日（日）／2月11日（月・祝）

◆場所

【企画展】ディアモール大阪　多目的空間DiA　ROOM

【セミナー／交流会】アットビジネスセンターPREMIUM大阪駅 1208号

　◆参加事業所数・展示作品数等

　　　・参加事業所数 ： ５事業所

　　　・展示作品数 ： ７４点

　　　・来場者数　　　 ：　１１３８名　（一日平均来場者数：約２２７名）

○当初予算額（千円）

　　　　経常　31,165千円の内数

**これまでの取組み・実績**

**【平成20年度】**

〇「アートを活かした障がい者の就労支援懇話会」の設置

障がい者の埋もれた芸術的才能を発掘し、市場につなげるシステム構築の手法検討のため、福祉、美術、企業関係者による「アートを活かした障がい者の就労支援懇話会」を設置　　**⇒「アートを活かした障がい者の就労支援に関する提言」の取りまとめ**

※以降、毎年定期的に開催。Ｈ25より「障がい者自立支援協議会」の部会「アートを活かした障がい者の就労支援事業企画部会」として、附属機関に位置づけ

〇先進事例調査「知的障がい者の芸術振興方策に関する調査研究」

障がい者の創作する作品の美術的な価値に着目した先進的取組みを行っている福祉施設、ギャラリー、社会福祉法人、企業、芸術家等を対象に訪問調査を実施。

**【平成21年度】**

○第１回公募展「現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト！！」の開催

応募作品：487名791点

入選作品：68点（優秀賞４点、佳作12点、入選52点）

展覧会（入選作品展）：

平成22年３月９日(火)～25日(木)、於：府立現代美術センター展示室Ａ、Ｂ

来場者数　3,434名

〇アートフォーラム「現代アートの世界に輝く新星たち」の開催

現代アートの視点から障がい者の芸術作品の魅力、作品の評価向上や市場への参入、公民

協働システムの構築をテーマとして、専門家をパネリストに迎えシンポジウムを開催。

平成21年11月１日(日)、於：りそな銀行ホール（大阪市中央区）

参加者数　180名

〇調査研究「府内障がい者施設等における創作活動・作品に関する実態調査」の実施

**【平成22年度】**

○企画展「現代アートの世界に輝く新星展ｉｎＣＡＳＯ」の開催

第１回公募展入選作品66点を展示した展覧会を開催。

　平成23年３月８日(火)～13日(日)、於：海岸通ギャラリー（ＣＡＳＯ）

　来場者数　445名

〇調査研究「アートを活かした障がい者の就労支援システム構築のための調査」の実施

**【平成23年度】**

○企画展「透明な画才　～進化する４つの個性～」の開催

第１回公募展の優秀賞作者４名に焦点をあて、４名21点の作品を展示した展覧会を開催。

　平成24年２月21日(火)～28日(火)、於：堂島リバーフォーラム

　来場者数　約500名

**【平成24年度】**

○第２回公募展「感性の王国」の開催

応募作品：393名720点

入選作品：58点（最優秀賞１点、優秀賞５点、佳作14点、入選38点）

展覧会（入選作品展）：

平成25年３月５日(火)～17日(日)、於：府立江之子島文化芸術創造センター

来場者数　約1,500名

**【平成25年度】**

○第３回公募展「絶対世界－可能性の起点－」の開催

応募作品：415名704点

入選作品：58点（特別賞１点、最優秀賞１点、優秀賞４点、佳作12点、入選41点）

　　　展覧会（入選作品展）：

　　　　　　平成26年２月28日(金)～３月９日(日)、於：梅田スカイビル空中庭園展望台

　　　　　　来場者数　21,860名

〇シンポジウム「アート市場への挑戦―障がい者の芸術表現の可能性」の開催

これまでの成果と課題を検証しながら、アート市場への挑戦について、厚生労働事務次官 村木厚子

氏を迎えた対談と、専門家によるパネルディスカッションを実施。

平成26年１月11日(土)、於：りそな銀行大阪本社講堂

参加者数　400名（芸術・福祉・教育・企業関係者及び一般府民等）

**【平成26年度】**

○第４回公募展「自由な心－そのかたちと色－」の開催

応募作品：340名524点

入選作品：48点（最優秀賞１点、優秀賞３点、協賛団体賞１点、佳作13点、入選30点）

展覧会（入選作品展）：

平成27年２月27日(金)～３月８日(日)、於：梅田スカイビル空中庭園展望台

来場者数　24,988名

〇庁内連絡会議の設置

事業の再構築に向けて、事業の現状、課題の確認や市場化に向けた展開を検討。

会議メンバー　政策企画部企画室計画課（計画グループ）

府民文化部都市魅力創造局文化課（企画グループ）

教育委員会事務局教育振興室支援教育課（支援学校グループ）

〇調査研究「市場参入支援方策の検討のための現代アート市場調査」及び「障がい者就労施設等におけるアート活動及び商品化状況に関する調査」の実施

総合調査費（企画室）を活用し、市場化に向けた市場調査等を実施。

**【平成27年度】**

○第５回公募展「イメージの解放区」の開催

応募作品：561名885点

入選作品：57点（最優秀賞１点、優秀賞３点、協賛団体賞１点、佳作13点、入選39点）

展覧会（入選作品展）：

【サテライト展示】※一部作品の先行展示

平成28年２月26日(金)～３月６日(日)、於：梅田スカイビル空中庭園展望台

来場者数　32,000名

【全体展示】

平成28年３月22日(火)～３月27日(日)、於：府立江之子島芸術文化創造センター

来場者数　1,362名

**【平成28年度】**

○第６回公募展「拡がる無限の可能性」の開催

作品募集期間：７月13日(水)～10月28日(金)

応募作品：542名840点

入選作品：52点（最優秀賞１点、優秀賞３点、協賛団体賞4点、特別賞1点、佳作13点、

入選30点）

展覧会（入選作品展）

【全体展示】

平成29年２月10日（金）～17日（金）（15日を除く。）

於：ディアモール大阪（多目的空間ディアルーム）

来場者数　1,646名（一日平均来場者数：約２３５名）

　○当初予算額（千円）

　　　　政策5,010

　　　　経常1,900

**【平成29年度】**

○第７回公募展「現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト」の開催

作品募集期間：8月25日(金)～9月20日(水)

応募作品：1328名（うち国外224名）2150点（うち国外411点）

入選作品：103点（審査員賞8点、ビッグ・アイ賞1点、府知事賞1点、協賛企業賞2点、たいぞう賞1点、入賞37点、佳作53点）

展覧会（入選作品展）

【全体展示】

平成29年11月25日（土）～30日（木）

於：ビッグ・アイ

来場者数：1,851人（一日平均来場者数：約３０８名）

　○当初予算額（千円）

　　　　政策4,763

　　　　経常5,362